

爆笑！能球会参戦記

第 46 期 齊藤 靖雄

皆様、はじめまして。齊藤と申します。

さて、去ること3年程前、三種町出身のS原先輩の勧めを受けまして、能球会に初参加させていただくことになりました。

緑まばゆい芝生のコース・青い空の下、白球を追う楽しい時間を想像しておりました。

失礼があっはいかんと、早速クラブを買い揃えて練習をすれば、そこそこボールは飛ぶではないか。藍ちゃんも、さくらちゃんも、丸山君も、ウッズ君も、まあこんなものかと。

さて皆様、実際のゴルフは難しいものです。球なんか、金輪際狙ったところに飛びません。否、前に飛びません。池があれば池に入れ、林があれば林に打ち込み、優しいキャディーさんに「左側がOBですよ！」とアドバイスを受けたなら、迷うことなく左へ大飛球です。

寛容なるO塚先輩をはじめとする諸先輩の怒声を背に浴びつつも、ああ、なんと楽しき哉、能球会!! 開放感と笑いに満ちたゴルフよ。

普通は18ホール、1日で10km程度の歩行距離のようですが、初心者ゴルファーはジグザグ、ジグザグのハーフマラソンといったところでしょうか。走りますよ～私は。

しかし、なんと楽しき哉、能球会!!

さあ皆様、一緒に走りましょう。ダイエットしましょう。ゴルフを始めましょう。

能球会は、さながら高校時代の球技の時間よろしく、皆はつらつとプレーしております。必ず楽しいです。何せ、能代衆の集まりですから。

ちなみに今年のスタート前の記念写真を載せました。ハハッ、まだ走る前ですから、笑っております。



私と一緒に走りたい方は幹事(46期石井喬)が事務局まで。

「五日会」について

第 49 期 田村 盛仁

「五日会」とは、能代高校東京同窓会の中での青年部の集まりです。2年前に立ち上げた際、最初の打ち合わせをしたのが1月5日でしたので、その日を記念して「五日会」と命名しました。年に6回の定例の飲み会で、親睦と情報交換をはかっています。毎年、新年会、花見会、納涼会などを行なっております。

現在は、カリスマ的会長の石井喬さん(46期)を中心に、約40名の参加者がいます。特に最近は若い年代と女性の参加者も増え、ますます楽しく、活気付けております。

今後の展望としては、当然ながら基本的には若手同窓生の親睦と情報交換の場としてその裾野を広げていき、将来的にはこの五日会からさらに趣味のサークルや文化的サークルなどの集まりができていっても楽しいかと思っております。

能高釣クラブ発足

8月25日に第1回実施(リバースポット早戸)主に溪流釣り、山菜採り、バーベキュー、温泉等
連絡先;第41期小河範也

※同好会(サークル)を募集※

同窓生のさらなる親睦のための同好会について、提案や希望がある方は東京同窓会の事務局(菅原)にご連絡ください。軌道に乗るまでは、事務局も協力したいと考えております。

御徒町で同窓生に会える店

ふぐ・季節料理
きくち

第43期 菊池忠夫



〒110-0005

東京都台東区上野6-6-4 デュークビル1F

JR 御徒町駅より歩いて3分位

電話 03-3839-3382

e-mail: fugu-kikuchi@mrg.biglobe.ne.jp

白神山地(藤里町)出身

<http://www.5b.biglobe.ne.jp/~fugu-ki/>

<http://homepage2.nifty.com/shoryo-tokyo/g2kikuchi.html>

第 6 回 24 期首都圏同期会

第 24 期 山縣 輝輔

2006 年 11 月 11 日、六本木の“国際文化会館レストランさくら”にて、第 6 回能代高校 24 期首都圏同期会を開催いたしました。

今回は多くの人が都合かず出席者は 8 名でしたが、紅一点栗生沢さんをはじめ多士多才で、話題の豊富な和やかなひと時を過ごさせていただきました。庭園が美しく、おいしいフランス料理と 1990 年産の赤ワインを味わいながら、ボランティア、趣味の話、碁の天狗話、懐かしい恩師の話題等時間の経つのを忘れ、幸せなすばらしいひと時を過ごさせていただきました。

今回出席者が少なかったので、アンケート (約 30 人) をとった結果、次回は 2007 年 11 月 17 日 (土) 12:30 から、東京で開催する予定ですので、同期生をお誘いの上、万障繰り合わせ、たくさんの方にお会い出来るのを楽しみにしております。



国際文化会館の庭園にて
後列左から金子、金野、今村、蓮沼、畑江
前列左から田久保、栗生沢、山縣 (敬称略)

逗子で泊まって鎌倉へ

～ 25 期同期会～

第 25 期 島 豊彦

今年の同期会 (55 会) は、2 月 17 日に湘南逗子の KKR 松汀園で一泊し、翌日鎌倉見物に出かけました。

参加者は男性 17 名、北高出身同期 7 名の 24 名でしたが、能代から落合士郎、浜松から田中秀、藤琴から田中一男が遠路から元気に参加しました。落合君は、久しぶりに懐かしい能代弁を振りまき、皆を楽しませてくれました。

早朝、古い木造宿の廊下に点々とローソクが灯っているのが優雅な宿と感心したら、全館一時停電のせい。停電も場所が変わればときには悪くないものです。

鎌倉駅から江ノ電に乗り換え長谷で下車し、まず長谷観音詣をしました。横須賀線が通るまでは長谷が鎌倉の入口だったそうで、鎌倉時代から門前町として賑わったところでした。

本堂の十一面観音立像、宝物殿、弁天堂などを見てから露座の大仏とご対面に向かいました。頭部にいくほど大きめで、やや前かがみに下を見ている大仏は、国宝だけに迫力がああります。与謝野晶子が「鎌倉の御仏なれど釈迦牟尼は 美男におわす夏木立かな」と詠まれた大仏さんは小雨のなかやや物憂げに座しておられました。

昼頃となり蕎麦屋で休憩となり、やや寒かったので熱い蕎麦が美味しく、門前通りの和菓子屋でお土産を買ったりして、散策再開。川端康成記念館、吉屋信子記念館前を通り、瀟洒な住宅が建ち並ぶ笹目町を経て、門註所址碑近くの御成小学校前に着き、その門構えの立派さに驚きました (看板は高浜虚子書)。

最後は駅西口に近い大きな喫茶店 (横山泰三のアトリエがあったところ) でコーヒーを呑み、解散としました。鎌倉在住の秋林君の案内はコースも説明もよく楽しい鎌倉見物ができました。

前日、鎌倉駅から衣張山を経て逗子の披露山公園に至り海岸へ下って松汀園まで 3 時間歩いた健脚の男女 7 名がいたことを付記しておきます。

新橋で同窓生に会える店

《お昼には妻とらちご飯に

焼き飯か煮飯が一品ついたら定食が人気!》



おいしい酒
と肴の店 新橋「和作」

第 36 期 加藤 和 海 (能代市新柳町出身)

新橋駅前ビル 1 号館
(蒸気機関車の反対側の駅ビル 1 階)

TEL 03-3575-1756